

授業科目名	<b>障害者福祉論</b>			科目コード	K1602L14
英文名	Social Welfare for People with Disabilities				
科目区分	子どもと家庭・地域の自立支援				
職名	教授	担当教員名	室林 孝嗣		
学部	子ども育成学部	学科	子ども育成学科		
曜日	木曜日	時限	2限目		
開講時期	2年後期	授業の方法	講義		
必修・選択	選択	単位数	2単位		
授業の概要	障害者福祉の理念と意義、障害者福祉制度とその発展過程、障害者の生活実態とこれを取り巻く社会情勢や福祉需要について理解し、障害者総合支援法や障害者福祉に関する法とサービス体系について学ぶ。ソーシャルワークの実務経験あり。				
キーワード	ICF	障害者権利条約	障害者基本法	障害者総合支援法	
到達目標	障害者の生活実態とこれを取り巻く社会情勢や福祉需要について理解することができる。(30%)				
	社会福祉士に求められる障害者福祉に関する法・制度及び関連分野の専門職とその連携のあり方、障害者に対する相談援助活動について理解することができる。(70%)				
卒業要件・資格関連等					
卒業要件	幼稚園教諭	保育士	小学校教諭	社会福祉士	スクール ソーシャルワーカー
ディプロマポリシー	3.地域に生きる専門職としての資質・能力(専門性の向上)				
カリキュラムポリシー	子どもの発達と相談支援				
キー・コンピテンシー(重視する能力)					
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力	
教授方法(授業方法)					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション	
	【予習】	
	【復習】パワーポイント資料を読み返す。	20分
第2回	障害福祉の基本理念	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	30分
	【復習】教科書とパワーポイント資料を読み返す。	30分
第3回	障害者を取り巻く社会情勢と生活実態（1）（障害の概念とその理解）	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	30分
	【復習】教科書とパワーポイント資料を読み返す。	30分
第4回	障害者を取り巻く社会情勢と生活実態（2）（障害者福祉の歩み）	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	30分
	【復習】教科書とパワーポイント資料を読み返す。	30分
第5回	障害者にかかわる法体系（1）（障害者基本法）	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	30分
	【復習】教科書とパワーポイント資料を読み返す。	30分
第6回	障害者にかかわる法体系（2）（身体障害者福祉法等）	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	30分
	【復習】教科書とパワーポイント資料を読み返す。	30分
第7回	障害者にかかわる法体系（3）（障害者差別解消法等）	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	30分
	【復習】教科書とパワーポイント資料を読み返す。	30分
第8回	障害者にかかわる法体系（4）（他関連法）	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	30分
	【復習】教科書とパワーポイント資料を読み返す。	30分
第9回	障害者自立支援制度（1）（障害者総合支援法の考え方）	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	30分
	【復習】教科書とパワーポイント資料を読み返す。	30分

	障害者自立支援制度（２）（障害福祉サービス利用のプロセス）	
第10回	【予習】教科書の該当部分を読む。	30分
	【復習】教科書とパワーポイント資料を読み返す。	30分
	障害者自立支援制度（３）（総合的な自立支援システムの仕組みと課題）	
第11回	【予習】教科書の該当部分を読む。	30分
	【復習】教科書とパワーポイント資料を読み返す。	30分
	障害者自立支援制度（４）（障害児に対する支援）	
第12回	【予習】教科書の該当部分を読む。	30分
	【復習】教科書とパワーポイント資料を読み返す。	30分
	専門職の役割と実際（相談支援事業の役割と組織体系）	
第13回	【予習】教科書の該当部分を読む。	30分
	【復習】教科書とパワーポイント資料を読み返す。	30分
	組織・機関の役割	
第14回	【予習】教科書の該当部分を読む。	30分
	【復習】教科書とパワーポイント資料を読み返す。	30分
	他職種連携ネットワーク	
第15回	【予習】教科書を全体をとおして読む。	30分
	【復習】教科書を中心に、全体を把握する。	30分
	期末試験	
第16回	【予習】教科書を中心に理解を深める。	60分
	【復習】	

評価方法	到達目標 から について、取り組む姿勢・授業態度（20%）、試験（80%）で、総合的に評価する。なお、評価する基準は「富山国際大学成績評価基準」に従って評価する。	
使用資料 <テキスト>	新・社会福祉士養成講座14「障害者に対する支援と障害者自立支援制度」（第5版）（	使用資料 <参考図書>
授業外学修等	日頃から、新聞等で障害者福祉に関心を持ち、最新の動向を確認すること。	
授業外質問方法	時間外の質問はメールで受け付けます。室林（muro@tuins.ac.jp）	
オフィス・アワー	月曜 1 限 室林研究室	